

講義のテーマ

各自の関心のあるテーマについて実際にデータを収集し、分析する。仮説をデータ分析によって実証する。

Students choose their own topic, collect data, and analyse the data. Students build hypotheses and empirically demonstrate them by using the data.

講義の到達目標

- ・実験の理論を理解できる。
- ・実験データを収集し、分析、解釈することができる。
- ・回帰分析の理論を理解できる。
- ・回帰分析を加減乗除の演算のみで実行することができる。
- ・回帰分析をソフトウェアのコマンドを使って実行することができる。
- ・回帰分析を行うことを前提としてデータを収集し、分析、解釈することができる。

Students will be able to:

- Understand a theory of experimental method
- Collect data, analyse the data, and interpret results when they use experimental method
- Understand a theory of regression
- Run regression by using operations of addition, subtraction, multiplication, and division
- Run regression by using a command of software
- Collect data, analyse the data, and interpret results when they run regression

講義の概要と計画

(後藤教授担当分)

- 1 実験の方法
- 2 実験の簡単な例
- 3 データの収集
- 4 データの分析
- 5 データの分析と発表
- 6 発表
- 7 発表

(三古准教授担当分)

- 1 重回帰分析の理論
- 2 重回帰分析の演習
- 3 データ収集
- 4 データ分析
- 5 データ分析と発表準備
- 6 発表
- 7 発表

Professor Gotoh

1. Experimental Method
2. A brief example: Experiment
3. Data collection
4. Data analysis
5. Data analysis and preparation for presentation
6. Presentation 1

7. Presentation 2

Associate Professor Sanko

1. Regression (theory)
2. Regression (practical)
3. Data collection
4. Data analysis
5. Data analysis and preparation for presentation
6. Presentation 1
7. Presentation 2

成績評価の方法

(後藤教授担当分)

出席+講義への貢献 (15%) , 発表+レポート (35%)

(三古准教授担当分)

出席+講義への貢献 (15%) , 発表+レポート (35%)

Professor Gotoh

Class participation and contributions to class discussions (15%) and in-class presentation and final report (35%)

Associate Professor Sanko

Class participation and contributions to class discussions (15%) and in-class presentation and final report (35%)

成績評価の基準

(後藤教授担当分)

「成績評価の方法」に暫定的な評価割合を示す。

(三古准教授担当分)

「成績評価の方法」に暫定的な評価割合を示す。

Professor Gotoh

As stated above. Tentative weights are in parentheses.

Associate Professor Sanko

As stated above. Tentative weights are in parentheses.

履修上の注意(関連科目情報)

特別学修プログラムのガイダンス資料を参照してください。

事前・事後学修

しっかり復習をして、課題に取り組んでください。

オフィスアワー・連絡先

講義中の質問を歓迎する。オフィスアワーは設けませんが、電子メールによる質問や電子メールでアポイントメントを取った上での質問にも対応する。

学生へのメッセージ

パソコン上で操作をすると結果が出ますが、何のためにそれをするのかを考えてください。

今年度の工夫

電算機室のパソコンを使って実際のデータを分析する.

教科書

特に指定しない.

参考書・参考資料等

必要があれば講義中に指示をする.

講義における使用言語

日本語.

キーワード

実験 回帰分析